

2023年7月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年3月3日

上場会社名 ゼネラルパッカー株式会社
 コード番号 6267 URL <https://www.general-packer.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧野 研二
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 杉田 篤紀
 四半期報告書提出予定日 2023年3月14日 配当支払開始予定日 2023年4月4日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

上場取引所 東名

TEL 0568-23-3111

(百万円未満切捨て)

1. 2023年7月期第2四半期の連結業績(2022年8月1日～2023年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年7月期第2四半期	3,521	18.5	288	63.2	290	63.2	192	64.9
2022年7月期第2四半期	4,322	0.9	784	51.9	788	52.4	547	52.9

(注) 包括利益 2023年7月期第2四半期 187百万円 (66.4%) 2022年7月期第2四半期 557百万円 (54.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年7月期第2四半期	108.40	
2022年7月期第2四半期	309.63	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年7月期第2四半期	10,204	5,883	57.7
2022年7月期	10,962	5,794	52.9

(参考) 自己資本 2023年7月期第2四半期 5,883百万円 2022年7月期 5,794百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年7月期		25.00		55.00	80.00
2023年7月期		30.00			
2023年7月期(予想)				50.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年7月期の連結業績予想(2022年8月1日～2023年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,250	7.0	925	17.9	930	18.1	620	20.4	349.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年7月期2Q	1,798,800 株	2022年7月期	1,798,800 株
期末自己株式数	2023年7月期2Q	26,361 株	2022年7月期	26,361 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年7月期2Q	1,772,439 株	2022年7月期2Q	1,768,468 株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、役員向け株式交付信託が保有する当社株式が含まれております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(1) 経営成績の状況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による経済活動の制限の緩和により、景気は緩やかに持ち直しの動きが見られました。一方で、原材料・エネルギー価格の高騰や急激な為替変動に伴う物価上昇の影響により、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のなか、当社グループは「連結グループの安定成長基盤整備の時期」と位置づけた第6次中期経営計画（2021年7月期～2023年7月期）で掲げた基本戦略の一層の推進を図るべく、グローバル展開加速に向けた販売体制の確立とグループ会社間の事業連携強化を重要課題として、取り組みを強化してまいりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は、生産機械事業においては増収となったものの、包装機械事業における給袋自動包装機の販売実績の減少が大きく影響したことから、前年同期に比べ801百万円の減収となりました。利益につきましては、減収の影響に加え、グループ全体で販売費および一般管理費が増加したことにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期に比べ大幅な減益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は3,521百万円（前年同期比18.5%減）、営業利益は288百万円（前年同期比63.2%減）、経常利益は290百万円（前年同期比63.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は192百万円（前年同期比64.9%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(包装機械事業)

主力商品であるメカトロハイスペック包装機を中心とした給袋自動包装機の販売実績が大きく減少したことから、売上高は2,661百万円（前年同期比26.3%減）、営業利益は203百万円（前年同期比68.4%減）となりました。

(生産機械事業)

大型プラントの販売実績の増加により、売上高は860百万円（前年同期比20.3%増）となりました。一方で、売上総利益率の低下や販売費及び一般管理費の増加に伴い、営業利益は84百万円（前年同期比39.0%減）となりました。

なお当社グループの各四半期の売上高は、受注案件の売上計上時期の偏りと高額案件の有無等により、大きく変動する傾向にあります。一方、販売費及び一般管理費は比較的変動が少ないことから、利益につきましても、売上高に大きく影響されることとなり、各四半期の業績は大きく変動する傾向があります。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は10,204百万円となり、前連結会計年度末に比べて758百万円減少いたしました。主な要因は、棚卸資産が278百万円増加した一方で、現金及び預金が792百万円、売上債権及びファクタリング方式により譲渡した売上債権の未収額の合計額が258百万円、それぞれ減少したことです。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債合計は4,321百万円となり、前連結会計年度末に比べて847百万円減少いたしました。主な要因は、仕入債務が437百万円、前受金が239百万円、未払法人税等が107百万円、それぞれ減少したことです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は5,883百万円となり、前連結会計年度末に比べて88百万円増加いたしました。主な要因は、利益剰余金93百万円の増加であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間では前年同期比で大幅な減収減益となっているものの、当初計画に対しましては、計画を若干下回る水準で推移しております。なお、包装機械事業における機械受注残高は前期末と比べ1,034百万円増加しており、受注状況につきましては比較的堅調に推移しております。引き続き販売活動の強化により受注の確保に注力しながら、第6次中期経営計画最終年度として計画の達成に向けて努めてまいります。

以上により、2023年7月期通期の連結業績予想につきましては、2022年9月2日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,764,375	1,971,804
受取手形及び売掛金	1,747,586	1,506,295
電子記録債権	243,387	166,430
仕掛品	2,354,437	2,547,953
原材料及び貯蔵品	450,969	535,811
未収入金	275,872	406,263
その他	133,049	129,291
流動資産合計	7,969,678	7,263,850
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	863,780	851,529
土地	786,692	786,692
その他（純額）	61,461	82,827
有形固定資産合計	1,711,934	1,721,050
無形固定資産		
のれん	513,953	495,706
技術資産	463,223	446,777
その他	86,768	84,941
無形固定資産合計	1,063,945	1,027,425
投資その他の資産	217,407	191,924
固定資産合計	2,993,288	2,940,400
資産合計	10,962,966	10,204,250
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,318,605	1,087,604
電子記録債務	600,015	393,103
1年内返済予定の長期借入金	79,992	146,652
未払法人税等	193,614	86,282
前受金	1,946,865	1,707,372
役員賞与引当金	15,750	—
製品保証引当金	25,548	27,310
その他	380,723	202,084
流動負債合計	4,561,114	3,650,409
固定負債		
長期借入金	253,388	318,957
株式給付引当金	31,816	35,816
退職給付に係る負債	43,649	42,432
その他	278,482	273,560
固定負債合計	607,336	670,765
負債合計	5,168,451	4,321,175

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年7月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	251,577	251,577
資本剰余金	306,392	306,392
利益剰余金	5,239,483	5,332,770
自己株式	△53,936	△53,936
株主資本合計	5,743,516	5,836,803
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	15,999	18,139
為替換算調整勘定	35,000	28,132
その他の包括利益累計額合計	50,999	46,271
純資産合計	5,794,515	5,883,075
負債純資産合計	10,962,966	10,204,250

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年8月1日 至 2022年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年1月31日)
売上高	4,322,229	3,521,185
売上原価	2,798,007	2,386,874
売上総利益	1,524,222	1,134,311
販売費及び一般管理費	739,583	845,394
営業利益	784,639	288,916
営業外収益		
受取利息	255	130
受取配当金	565	586
仕入割引	1,202	964
為替差益	1,858	—
その他	1,055	1,666
営業外収益合計	4,936	3,347
営業外費用		
支払利息	755	762
為替差損	—	952
その他	—	26
営業外費用合計	755	1,741
経常利益	788,820	290,522
特別損失		
固定資産除却損	469	0
特別損失合計	469	0
税金等調整前四半期純利益	788,350	290,522
法人税、住民税及び事業税	203,057	77,574
法人税等調整額	37,713	20,811
法人税等合計	240,771	98,386
四半期純利益	547,579	192,135
親会社株主に帰属する四半期純利益	547,579	192,135

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年8月1日 至 2022年1月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年1月31日)
四半期純利益	547,579	192,135
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,384	2,140
為替換算調整勘定	8,901	△6,868
その他の包括利益合計	10,285	△4,727
四半期包括利益	557,864	187,408
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	557,864	187,408

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前第2四半期連結累計期間(自 2021年8月1日 至 2022年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	包装機械事業	生産機械事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,607,727	714,501	4,322,229	—	4,322,229
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,059	341	1,401	△1,401	—
計	3,608,787	714,843	4,323,631	△1,401	4,322,229
セグメント利益	645,684	138,655	784,339	300	784,639

(注) 1 セグメント利益の調整額300千円は、セグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2022年8月1日 至 2023年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	包装機械事業	生産機械事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,661,055	860,129	3,521,185	—	3,521,185
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,661,055	860,129	3,521,185	—	3,521,185
セグメント利益	203,981	84,635	288,616	300	288,916

(注) 1 セグメント利益の調整額300千円は、セグメント間取引の消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。